

未来のかけら

科学とデザインの
実験室

Future Elements:
Experimental Laboratory for
Prototyping in Science and Design

展覧会ディレクター：山中俊治
Exhibition Director: Shunji Yamanaka

2024.3.29 Fri.

— 8.12 Mon.

Opening Hours: 10:00-19:00

(Entrance until 18:30)

Closed on Tuesdays

開館時間: 10:00-19:00

(入場は18:30まで) 休館日: 火曜日



会場: 21_21 DESIGN SIGHTギャラリー1&2

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-6

東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン

Tel: 03-3475-2121

Venue: 21_21 DESIGN SIGHT Gallery 1 & 2

Midtown Garden, Tokyo Midtown, 9-7-6

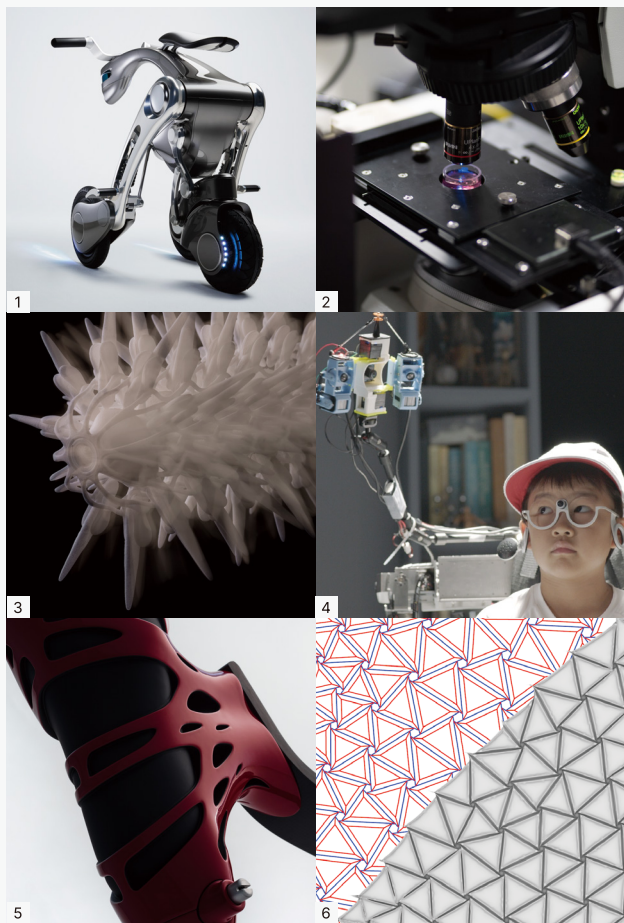
Akasaka, Minato-ku, Tokyo.107-0052 JAPAN

未来のかけら

Future Elements:

Experimental Laboratory for Prototyping in Science and Design

科学とデザインの実験室



1. 千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター (fuRo) + 山中俊治「CanguRo」
 2. 東京大学 DLX Design Lab + 東京大学 池内与志穂研究室「Talking with Neurons」
 3. 山中研究室 + 新野俊樹「Ready to Crawl」
 4. 稲見自在化身体プロジェクト + 遠藤麻衣子「自在」
 5. 山中研究室 + 新野俊樹 + 鉄道弘済会義肢装具サポートセンター他「Rami」
 6. A-POC ABLE ISSEY MIYAKE + Nature Architects「TYPE-V Nature Architects project」

みなさんが思い浮かべる未来は、どのような姿でしょうか。あまりに壮大で漠然としており、はっきりとした輪郭をつかむことは難しいかもしれません。しかし、だからこそクリエイターたちは、美しく、驚きにあふれた、より魅力的な世界を想像し、プロトタイプを通じて確かめるのです。本展では、山中俊治が大学の研究室でさまざまな人々と協働し生み出してきたプロトタイプやロボット、その原点であるスケッチを紹介するとともに、専門領域が異なる7組のデザイナー・クリエイターと科学者・技術者のコラボレーションによる多彩な作品を、「未来のかけら」として紹介します。

What kind of future do we see? This question might sound too vast and vague. Perhaps its contours cannot even be imagined. Yet that is exactly why creators dream such numerous possibilities. Envisaging a world more beautiful, more surprising and more attractive than what we have now, they test this future through prototyping. The exhibition centers on Shunji Yamanaka's prototypes and robots, from initial sketches made in collaboration with fellow researchers at his university lab, through to completion. Also included are collaborative works by seven teams of designer-creators and scientist-engineers from different fields. Exhibits come from encounters of pioneering gaze in cutting-edge technological research and design. This is what we mean by "Future Elements."

いつの時代も、最先端の科学技術とデザインはすぐそばにありました。科学者が生み出す知識や技術はデザインを通じて人々の元へ届けられ、デザイナーたちによって開かれたライフスタイルは、次の研究のトリガーであり続けました。そこには新鮮な出会いがあり、葛藤があり、ドラマがあり、時代ごとに私たちの生活が一変するようなイノベーションを生み出してきたのです。

本展は、今まさに起こっている科学とデザインの邂逅により芽生えつつある「未来のかけら」を探るものです。最先端のロボティクス、積層造形、構造形態学、身体拡張、バイオエンジニアリングなどの研究者たちと、さまざまな分野のデザイナー、アーティストたちがタグを組んで未来のかけらを錬成します。実験室で生まれたばかりの物語の断片を繋ぎ合わせてまだ見ぬ世界を描くのは、ご来場いただく皆さんです。

展覧会ディレクター 山中俊治

参加作家: 荒牧 悠 + 舘 知宏、稲見自在化身体プロジェクト + 遠藤麻衣子、A-POC ABLE ISSEY MIYAKE + Nature Architects、千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター (fuRo) + 山中俊治、東京大学 DLX Design Lab + 東京大学 池内与志穂研究室、nomena + 郡司芽久、村松 充 (Takram) + Dr. Muramatsu、山中研究室 + 今仙技術研究所・稲見自在化身体プロジェクト・臼井二美男・宇宙航空研究開発機構 (JAXA)・岡部 徹・河島則天・斉藤一哉・SPLINE DESIGN HUB・鉄道弘済会義肢装具サポートセンター・新野俊樹・Manfred Hild・吉川雅博 | 企画: 野村 緑 (fuRo)、村松 充、阪本 真 | グラフィックデザイン: 岡本 健 (岡本健デザイン事務所) | 会場構成: 萬代基介 (萬代基介建築設計事務所) | テキスト/企画協力: 角尾 舞 | テクニカルディレクション: 古田貴之 (fuRo)、杉原 寛 | 21_21 DESIGN SIGHT ディレクター: 佐藤 卓、深澤直人 | アソシエイトディレクター: 川上典李子 | プログラム・マネージャー: 中洞貴子 | プログラム・オフィサー: 鈴木麻耶、安田萌音

入場料 (税込) | 一般1,400円 / 大学生800円 / 高校生500円 / 中学生以下無料

Admission | ※各種割引、オンラインチケットの購入についてはウェブサイトをご覧ください。

General ¥1,400 / University students ¥800 / High school students ¥500 / Junior high school students and under may enter for free *Please refer to our website for more information on discounts and online tickets.

所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-6 東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン Tel: 03-3475-2121

アクセス: 都営地下鉄大江戸線「六本木」駅、東京メトロ日比谷線「六本木」駅、東京メトロ千代田線「乃木坂」駅より徒歩5分

Address: Midtown Garden, Tokyo Midtown, 9-7-6 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 JAPAN

Access: 5 min. walk from Roppongi station (Toei Oedo Line / Tokyo Metro Hibiya Line) and Nogizaka station (Tokyo Metro Chiyoda Line)



上記内容は予告なしに変更される場合があります。ご来場の際は、事前にウェブサイトで最新情報をご確認ください。

Above information may change without notice.

Please see the latest information on our website before your visit.

www.2121designsight.jp



21_21 DESIGN SIGHT